

## 令和5年度 安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会 会議概要

- |            |  |
|------------|--|
| 1 会議名      | 令和5年度 第1回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会  |
| 2 日 時      | 令和5年5月30日（火）午前10時00分から午前11時00分まで   |
| 3 場 所      | 豊科交流学習センターきぼう 多目的交流ホール   |
| 4 出席者      | 太田寛会長、佐藤栄治委員、丸山正徳委員（代理中川氏）、飯田史晴委員、越野武一委員<br>内山純委員、奥山修司委員、千國光弘委員、高橋芳広委員、高橋秀生委員<br>笠原健市委員、丸山近志委員、藤本忠和委員、松井道夫委員、増田早苗委員<br>中村豊江委員、大谷高委員、山崎徳昭委員、小岩井清志委員、耳塙喜門委員<br>大内清彦委員、滝澤洋委員、園田弘世委員（代理篠原氏）<br>平林洋一委員、渡辺守委員、高橋奈津子委員、鳥羽登委員、今吉聰委員、矢口泰委員<br>事務局：黒岩政策経営課長、藤澤企画担当係長、企画担当主査中嶋、企画担当主査内川 |
| 5 公開・非公開の別 | 公開   |
| 6 記 者      | 2人   |
| 7 傍聴者      | 1人   |
| 8 会議録作成年月日 | 令和5年6月1日   |

### 協議事項等

#### ◎会議次第

- 1 開 会
- 2 あ い さ つ
- 3 協 議 事 項
  - (1) 専決処分の承認を求ることについて
  - (2) 令和4年度 安曇野市地域公共交通協議会 事業報告について
  - (3) 令和4年度 安曇野市地域公共交通協議会 決算報告について
  - (4) 令和5年度 事業計画変更案及び補正予算案
  - (5) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」（案）について
  - (6) 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について
- 4 報 告 事 項
  - (1) 各路線運行実績報告について  
(あづみん、定時定路線、あづみ野周遊バス、中房線、信州まつもと空港シャトル便)
- 5 そ の 他
- 6 閉 会
  
- 3 協議事項
  - (1) 専決処分の承認を求ることについて  
【事務局説明】・・・**資料1**
    - ・収入支出予算の補正として、それぞれ5,348千円を減額し、総額103,781千円とする。  
《承認》
  - (2) 令和4年度 安曇野市地域公共交通協議会 事業報告について  
【事務局説明】・・・**資料2**
    - ・市内全域においてデマンド交通を運行した。また、市内2路線で定時定路線を運行した。
    - ・デマンド交通の充実施策として、予約方法の充実（アプリ予約）と発着予定期刻の見える化、運行車両の増車、土曜日の実証運行、運行エリアの見直しを行った。

- ・安曇野市地域公共交通計画（R5～R9）を策定した。

《承認》

(3) 令和4年度 安曇野市地域公共交通協議会 決算報告について

【事務局説明】・・・[資料3]

- ・収入は、安曇野市一般会計から 102,973,149 円。
- ・支出は、運営費として、会議費 431,320 円、事務費 8,581,014 円。事業費として、運行費 94,668,565 円。合計は、103,680,899 円。

【飯田委員説明】

- ・監査について、5月17日及び18日に、松本地域振興局および安曇野市商工会にて監査を行った結果、正確であることを確認した。

《承認》

(4) 令和5年度 事業計画変更案及び補正予算案

【事務局説明】・・・[資料4]

- ・コミュニティバス（定時定路線バス）の運行にあたり、利用者増に伴い一部の運行車両をマイクロバスに変更する。これに伴い、7月1日から運行契約単価を3,700円/時間・台に変更する。
- ・デマンド交通の休日（土日祝日）の実証運行を行う。期間は、7月末から10月末を予定。
- ・事業計画の変更に伴い、収入支出予算の補正として、それぞれ 12,314,000 円を増額し、総額 155,582,000 円とする。

《承認》

(5) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」（案）について

【藤本委員説明】・・・[資料5]

- ・松本バスターミナルから四賀支所へ向かう路線で、安曇野市については大口沢を通過する。
- ・計画期間は令和5年10月1日から令和8年9月30日までとなっている。
- ・自動車保有や普及率の上昇により、利用者数は年々減少傾向にあるが、旧四賀村から松本市街地へ向かう唯一の公共交通であり、市街地へ通学する高校生や病院へ通院する高齢者が利用していることから重要な路線である。
- ・運賃上限は引き続き 520 円とする。

《承認》

(6) 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

【事務局説明】・・・[資料6]

- ・デマンド交通あづみんの運行に関する、令和6年度から令和8年度の計画である。
- ・市内全域を移動するデマンド交通と、東西の鉄道を結ぶ定時定路線を運行することで、交通空白地帯を解消し、病院や商店などへのアクセス、通勤通学の足を確保するものである。

《承認》

#### 4 報告事項

##### (1) 各路線運行実績報告について

###### 【事務局説明】・・・[資料7]

- ・令和4年度デマンド交通あづみんおよび定時定路線の利用実績について報告。デマンド利用者は80,554人、定時定路線利用者は14,718人。
- ・デマンドは前年比1,579人の増、定時定路線は前年比4,274人の増。

《確認》

###### 【耳塚委員説明】

- ・あづみ野周遊バスは令和4年4月29日から運行を行い、年間52日運行し利用者は3,717人。
- ・中房線は令和4年4月29日から11月3日まで運行し、利用者は17,809人。

《確認》

###### 【小岩井委員説明】

- ・信州まつもと空港シャトル便について、乗車人数2,645人であった。

《確認》